

令和3年9月1日

報道機関 各位

熊本大学

熊本大学職域接種（大学拠点接種）会場における「モデルナ製ワクチン」の異物の確認について

本日、本学の職域接種（大学拠点接種）会場において、モデルナ製ワクチン（COVID-19 ワクチンモデルナ筋注）の1バイアル（瓶）から異物が確認されたため、お知らせします。

なお、厚生労働省、製造販売業者（武田薬品工業（株））及び熊本県に報告しております。

1. 経緯

9月1日（水）11:30、薬液充填作業時、針を刺す前に薬剤師がバイアルに異常がないことを確認した。その後、薬剤師が穿刺を行い、穿刺後のバイアルに異常がないかを確認したところ、1バイアルの残液から異物を発見した。

2. 異物混入が確認された対象ロットによる接種実績

876名（8月27日～9月1日）

3. 本学の対応

- ・当該バイアルの使用を中止した。異物を確認したバイアルは、穿刺前には異物が混入していなかったことを確認しており、穿刺時のコアリング等により異物が混入した可能性が高いことから、厚生労働省から公表されている同一事例の取扱いを踏まえ、ワクチンの品質には問題はないと判断し同じロットの他のバイアルについては異物の混入が無いことを確認したうえで、使用した。
- ・異物が確認されたバイアルは、製造販売業者の武田薬品工業が回収した。

本学では使用前にバイアルに変色、異物の混入、その他の異常がないかを目視で確認することを徹底しており、異常がないバイアルのみを接種に使用しています。

<お問い合わせ先>

熊本大学総務部総務課

TEL：096-342-3115

Email:cyo-11@jimu.kumamoto-u.ac.jp